パブリック・コメントの実施結果（意見の公表）

1 案 件 名：平生町鳥獣被害防止計画（案）

2 募集期間：平成29年 2月22日 ～ 平成29年3月15日

3 提出方法別提出人数と意見件数

提出方法	郵送	FAX	電子メール	持参	計
提出人数		1		1	2
意見件数		2		1	3

4 意見の取扱い

修正	既掲載	参考	その他
2		1	

- ・修正・・・案を修正したもの
- ・既掲載・・・すでに案に盛り込まれていたもの
- ・参考・・・今後の参考としたもの
- ・その他・・・意見として伺ったもの

5 提出された意見の概要と平生町の考え方

意見No.	1
該 当 箇 所	2. 鳥獣による農林水産業等に係る被害の防止に関する基本的な方針 (5) 今後の取組方針
意見等の取扱い	修正
提出意見の概要	有害鳥獣の出没する環境を減らす取組みとして下記の内容を書き加えるべき 「被害防除体制の確立に向け、里山に隣接する荒廃農地等の草刈等を協働のまちづくり条例によりコミュニティ協議会と行えるよう取り組む」
平生町の考え方	ご指摘の箇所は捕獲や防護柵に関する取組方針を記載する項目になりますので、「有害鳥獣の出没する環境を減らす取組」については、下記の箇所に一部内容を記載いたします。 コミュニティ協議会と連携した活動については、双方の考え方に調整が必要であり、現状としては具体的な協議を行っていないため、この度の計画には記載しないこととさせていただきます。 修正内容 9. その他被害防止施策の実施に関し必要な事項 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">特にミカンバエ被害跡地等の果樹放任園や里山に隣接する荒廃農地等を適正に管理することや、野菜くずなどの放置防止など、農家をはじめとした住民に対して鳥獣被害防止に関する啓発を行っていく。</div>

意見No.	2
該 当 箇 所	3. 対象鳥獣の捕獲等に関する事項 (1) 対象鳥獣の捕獲体制
意見等の取扱い	参考
提出意見の概要	地域ぐるみでの有害鳥獣駆除体制の強化を図るために下記の内容を書き加えるべき 「有害鳥獣捕獲補助員を設ける。これは、捕獲隊・実施隊の指導の下、既存のグループに狩猟免許を持たない捕獲補助員を含めることで、地域ぐるみでの有害鳥獣駆除体制の強化を図るものである。」
平生町の考え方	現在は安全面・技術面の観点から狩猟免許の取得を推進していますので、狩猟免許を持たない捕獲補助員を活動に含めることは現在のところ考えておりません。

意見No.	3					
該当箇所	5. 対象鳥獣による住民の生命、身体または財産に係る被害が生じ、又は生じるおそれがある場合の対処に関する事項 (1) 関係機関等の役割					
意見等の取扱い	修正					
提出意見の概要	実施隊と捕獲隊の役割が同じになっているが、新たに実施隊を作る必要があるのか。					
平生町の考え方	<p>緊急対応は主として実施隊の役割になりますが、必要に応じて捕獲隊にも対応を求める場合があると考え同様の記載にしておりました。ご意見を受けて、役割が明確になるよう下記のとおり記載を変更いたします。</p> <p>修正前</p> <table border="1" data-bbox="488 837 1367 947"> <tr> <td>町有害鳥獣捕獲対策協議会 (捕獲隊)</td> <td>現地調査及び捕獲または追い払い の実施</td> </tr> </table> <p>↓</p> <p>修正後</p> <table border="1" data-bbox="488 1055 1367 1160"> <tr> <td>町有害鳥獣捕獲対策協議会 (捕獲隊)</td> <td>現地調査及び捕獲または追い払い の協力</td> </tr> </table>		町有害鳥獣捕獲対策協議会 (捕獲隊)	現地調査及び捕獲または追い払い の実施	町有害鳥獣捕獲対策協議会 (捕獲隊)	現地調査及び捕獲または追い払い の協力
町有害鳥獣捕獲対策協議会 (捕獲隊)	現地調査及び捕獲または追い払い の実施					
町有害鳥獣捕獲対策協議会 (捕獲隊)	現地調査及び捕獲または追い払い の協力					